

# ジュエルインザサン<sup>の23</sup>

全400口 | 1口出資額70,000円(税込) | 総額2,800万円(税込)

生産牧場 三石川上牧場 育成牧場 エクワインレーシング(予定)



祖母は米の女王を送る実績、父の存在感がオークスを予感させる

### 現時点における馬体の特徴と適性

アシュランドS、デルマーオークスとオールウェザー、芝を舞台とした米G1戦を2勝したほか、G1ケンタッキーオークスで勝ち馬からハナ差の2着した強豪イブニングジュエルの半妹である母。良血の期待値をまとい日本で生まれ、繁殖牝馬入りを果たしています。本馬はその母と、3歳秋の菊花賞を皮切りに、4歳時の天皇賞・春、ジャパンC、5歳を迎えてからの大阪杯、天皇賞・春、天皇賞・秋、ラストランとなる有馬記念とG1を計7勝したキタサンブラックがマッチングされて登場してきた2番仔。長い脚、薄めながらも体高があり、垢抜けた、美しいシルエットを描く胴体と、父の特質を強く受け継ぐ牝駒となりました。細くて長い、しなやかさを保持する首差し、肩の傾斜角度が理想的で、深さも十分な胸前、ラインが綺麗で柔軟性も保持した背中、伸びやかな胴といった馬体面でのセールポイントは特筆。さらに、繋がりがゆったりとした前肢、飛節がよく伸びる後肢が、スムーズな動きの原動力となっている点も、強調すべき長所といえるでしょう。まだまだ成長途上の段階ですが、芝適性、中距離適性の高さは申し分なし。2歳秋のデビューから、頂点を目指した闘いへと船出して欲しい期待の逸材です。

### 斎藤誠調教師コメント

キタサンブラック産駒の牝馬は、そこまで馬格に恵まれている印象はないのですが、本馬はフレームも大きく映り、ボリュームのある馬体をしているのが頼もしいです。歩きを見ると少しおてんばな面はありますが、前向きな気持ちがあつてこそその競走馬ですから、元気な部分は個性として伸ばしていきたいと思えます。血統的にも高いスピード能力とスタミナを兼ね備えていそうですから、牝馬クラシック路線で活躍できるようストロングポイントを見極め、活かしていきたいでしょう。厩舎としては、全頭を全スタッフで情報共有し、馬に対してマンネリ化しないようにしています。チームワークは大事ですし、開業してから定年退職を除いては転厩したスタッフがいないので、コミュニケーションも良好。働きやすい環境で仕事に向き合えることが成績にも繋がっていると思っています。

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハゴロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャッジアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	キングカメハメハ	Kingmambo
ルーラーシップ	King Kamehameha	*マンファス
Rulership		
鹿 2007	エアグルーヴ	*トニービン
ジュエルインザサン	Air Groove	ダイナカール
Jewel in the Sun		
鹿 2016	ジャイアンツコースウェイ	Storm Cat
	*ジュエルオブザナイト	Giant's Causeway
	Jewel of the Night	Mariah's Storm
栗 2002	ジュエルドレイディ	General Meeting
	Jeweled Lady	Excellent Lady

Lyphard: S5×S5 ノーザンテースト: S5×M5



### 管理予定調教師

斎藤誠調教師(美浦)

◆1971年4月7日生 ◆2006年開業(19年目) ◆JRA通算490勝 ◆JRA重賞10勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- スーヴォレコロト:オークス(G1) ●ゴスホークケン:朝日杯FS(G1) ●シャドウディーヴァ:府中牝馬S(G2)
- エスメラルディーナ:関東オークス(Jpn2) ●サンツェッペリン:京成杯(G3)、皐月賞(G1)2着 ●フラアンジェリコ:京成杯AH(G3)
- トーキングドラム:阪急杯(G3) ●フルデブスリーダー:エルムS(G3) ●クリスマス:函館2歳S(G3)
- マドラスチェック:TCK女王盃(Jpn3) ●ミッシングリンク:TCK女王盃(Jpn3)



### ファミリー(母系)

母の父 ルーラーシップは安平産、中央・香港8勝、香港クイーン エリザベス二世C-G1。主な産駒:キセキ(菊花賞-G1)、メールドグラース(MR CコーフィールドC-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチャリティS-G1)。【BM S:主な産駒】ステレンボッシュ(桜花賞-G1、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 2着)、オールバルフェ(デリー杯2歳S-G2)、キリンジ(ジャンバードタービー-JPN1 2着)

母 ジュエルインザサン(16 ルーラーシップ)入着。本馬は第2仔。産駒 ジョウショーローズ(21牝 鹿リアルスティール)2戦、◎

祖母 \*ジュエルオブザナイト Jewel of the Night(02 Giant's Causeway)米 国産、北米2戦。産駒

\***イブニングジュエル** Evening Jewel(牝 Northern Afleet)北米7勝、アシュランドS-G1、デルマー オークス-G1、ハニムーンH-G2、サンクレメンテH-G2、Sunshine Millions Distaff S、California Breeders' Champion S、ケンタッキー オークス-G1 2着、ラス ヴィルヘネスS-G1 2着、サンタ イサベルS-G3 2着、Valentine Dancer H 2着、B Cフィリー&メア スプリント-G1 3着、クイーン エリザベス二世チャレンジ カップS-G1 3着、マディソンS-G1 4着。産駒 **バーナディーヴァ** Bernadiva(牝 Bernardini)北米2勝、Riskaverse S 3着

**ディーブジュエリー**(牝 ディープインパクト)4勝、スイートピーS-L、デジー賞

マギー マクゴワン Maggie McGowan(牝 Salt Lake)北米1勝。産駒 **デンマンズ コール** Denman's Call(騾 Northern Afleet)北米5勝、トリプル ベンドS-G1、サン ヴィセンテS-G2 3着

**トロセイ** Torosay(騾 Goldencents)北米2勝、グリーン フラッシュH-G3 3着、Siren Lure S 3着

ブラック ヴァレンタイン Black Valentine(牝 Cindago)不出走。産駒 **ルース ヴァレンタイン** Roo's Valentine(牝 Vronsky)北米4勝、Soviet Problem S、Fran's Valentine S 2着

\***スウィーテストエンジェル** Sweetest Angel(牝 Candy Ride)北米2勝、セニョリータS-G3 3着、Pike Place Dancer S 3着

マジェスティック ジュエル Majestic Jewel(牝 Cindago)北米2勝。産駒 **コンセプト** Concept(騾 Gun Runner)北米2勝、Kip Deville S

### 配合診断

幾多の成功体験を証明している好配合、芝・ダート兼用の女王誕生へと募る期待

父キタサンブラックは種牡馬として非凡な才能を示し、2年連続年度代表馬イクイノックスを筆頭に、ソールオリエンス、ガイアフォース、スキルヴィングなどコンスタントに活躍馬を出しています。本馬のように母の父がキングカメハメハ系である場合、勝ち馬率61%と高確率で走っており、そのなかには桜花賞(G1)2着馬コナコースト、ダートの強豪テオーステルスが含まれています。Storm Catなど北米のスピード血脈を取り込むのも有効で、Giant's Causewayを持つパターンは、JRAで出走した5頭すべてが勝ち馬となっています。成功しやすい配合パターンのひとつといえるでしょう。イブニングジュエル(米G1アシュランドS)やディーブジュエリー(スイートピーS)の姪というファミリーの質も上々。成長力と底力に富む中距離馬で、芝・ダートは兼用でしょう。